

オンライン朝会「思索コンテスト」1/24

今も、新型コロナウイルスの感染が全国的に広がり続けています。が、富士見丘小学校では、すべてのみなさんが気を付けているおかげで、広がっていません。先週お話をした「3つの感染」が広がることもなく、安全・安心で健康的な学校生活を過ごすことができます。

3つの感染とは、〈コロナウイルスへの感染〉〈不安という感染〉〈差別という感染〉のことでしたね。〈不安〉と〈差別〉は、みんなで必ず防ぐことができます。でも、新型コロナウイルスは、残念ながら、いつ、どこで、誰が感染してもおかしくない状況が続いています。だからこそ、あきらめず、粘り強く感染対策を徹底してください。

次のようなことは絶対にダメです。一人でも油断すると、自分が感染して、大切な人にも感染させてしまいます。**相手の命に係ることです。**



あごマスク



話しながら食べる



友達と密集する



近過ぎる・接触する

さて、今週の木曜日に、2学期の終業式でもお話をした「[思索チャレンジコンテスト](#)」を行います。

いつもの作文チャレンジと同じように取り組みますが、それぞれの学年から出されているテーマに、一人一人が向き合って、深く考え、思いを巡らせ、自分の考えを自分の言葉で、しっかり表現してほしいと思います。

各学年のテーマは、

- 1年生 「住んでみたいな こんな星」
- 2年生 「10年後のよりよい未来」
- 3年生 「社会に役立つロボットを作るとしたら…」
- 4年生 「いい友達って？」
- 5年生 「人生を豊かにするのは…」
- 6年生 「人はなぜ学ぶのか」



です。文字数と書く時間は、いつもより2倍程度と、長くなります。すでに、内容や書き方を考えている人もいます。当日になって、「さあ書こう」と思っても、すぐに自分の考えを深めることは難しいと思います。その時に思いついたことだけで書くことになってしまうかも知れません。そうならないためにも、今から自分の考えを整理するとよいと思います。

『思索チャレンジコンテスト』の「思索」とは、少し難しい言葉ですが、筋道を立て論理的に考えを巡らせること、です。

あれこれ考えて、自分の思いを言葉で書くことにチャレンジ!!